

サイエンスのミラブルテクノロジーが、 髪のスペシャリスト モッズ・ヘアと共同開発 ～シャワーヘッド「ミラブル by モッズ・ヘア」を発売～

ファインバブルを独自の技術で効率よく吐水する技術を多種多様な分野に導入し、人々の暮らしをより豊かにすることを目的とする株式会社サイエンス（所在地：大阪市淀川区、取締役会長 青山恭明、以下当社）は、株式会社エム・エイチ・グループ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長 半澤勝己、東証スタンダード コード9439）とミラブルテクノロジーを活用したオリジナルシャワーヘッドを発売することをお知らせいたします。



株式会社サイエンスは、超微細な気泡「ファインバブル」を活かしたシャワーヘッドを製造販売しており、これまでに累計160万本以上の販売を記録している大ヒット商品となっています。サイエンス独自のファインバブル技術は「トルネードミスト方式®（特許番号：6717991）」が代表とされるように当社独自の技術で、少ない水でも効率よい洗浄を叶えることができます。この技術は、シャワーヘッドだけでなくさまざまな分野でも活躍する汎用性を持っており、介護、医療、農業などの他企業が抱える社会課題とも向き合いながら共同研究・開発を進めています。

2025年大阪・関西万博の大坂ヘルスケアパビリオンに出展中の「ミライ人間洗濯機」は「カラダもココロも自動で洗われる時代へー」をコンセプトとしています。カラダを洗う部分では、ミラブルテクノロジーが活用されております。また、身をゆだねているだけで背面のセンサーを使用して入浴者の心電図をモニタリングし、よりリラックスやリフレッシュができる空間を演出。未来の浴室環境における新習慣を提案しています。

●共同開発の経緯

1968年のブランド誕生以来、お客様のライフスタイルに寄り添ったヘアスタイルとヘアケアを提案してきたプロのスタイリスト集団である「モッズ・ヘア」。「髪のスペシャリスト」であるモッズ・ヘアと「ミラブルテクノロジー」を活かして社会問題の解決に取り組んでいるサイエンスがタッグを組むことにより、ファインバブルの持つ洗浄力で頭皮の汚れをしっかりと落とし、髪に必要な水分量を維持し、健康な頭皮と扱いやすい髪質を得ることが可能になる製品を共同開発することとなりました。

髪のスペシャリスト

ミラブルテクノロジー

新しいホームケアの提案

●商品概要

「ミラブルbyモッズ・ヘア」はこれまでのミラブルの本体カラーをクリアからグレーにした、オリジナルカラーにて展開。また、ミスト水流の吐水口を12穴から16穴に増やすことにより、ファインバブル数が増加し、通常では落としきれない頭皮の汚れを洗い流し正常な状態へ導く効果や、髪内部の水分量を適正に保ち、柔らかくしなやかな髪の状態にします。

水流パターンは、ミスト水流とストレート水流の2種類ですが、無段階切り替えのため、お好みのポジションで自由度の高い水流を作ることが可能です。

【特徴】

- ①1000分の1ミリ未満のウルトラファインバブルの気泡を1cc当たり約3000万個を含んだ水を、1秒間に約2000回転しながら高速うず流にて出すことにより、優しく包み込むミスト水流。
- ②ファインバブルの気泡を含んだダイレクトに感じるストレート水流。

【製品仕様】

上 代 価 格 : ¥44,990-(税込)
パッケージ寸法 : 220mm × 74mm × 159mm
本 体 重 量 : 約165g
内 容 物 : ファインバブル製シャワーHEAD × 1
 トルネードスティック (脱塩素カートリッジ × 1)
 取扱説明書一式

●今後の展望

当社は、ミラブルテクノロジーを活用して様々な製品を開発している中、美容の分野におきましても株式会社エム・エイチ・グループ社と共に、皆様の日常がより豊かにより快適になるような製品の開発および販売の展開に努めつつ、理美容業界におきましてもSDGs推進に寄与して参ります。

●会社概要

社 名 : 株式会社サイエンス
所 在 地 : 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー北館5F
代表取締役社長 : 水上 康洋
法 人 設 立 : 2007年8月
事 業 内 容 : ファインバブル製品の開発・製造・販売及びメンテナンス
W E B サ イ ト : <https://i-feel-science.com/>



Osaka
Healthcare
Pavilion
Nest for Reborn

I feel
Science
株式会社 サイエンス

株式会社サイエンスは2025年日本国際博覧会 大阪ヘルスケアパビリオンのスーパープレミアムパートナーです。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイエンス 経営企画本部 企画広報部 前倉

Mail : maekura@science-t.jp / Tel : 06-6307-2400